

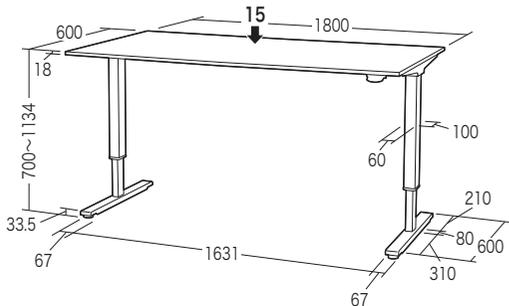
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組み立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・プラスドライバー、  
手袋 (組み立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

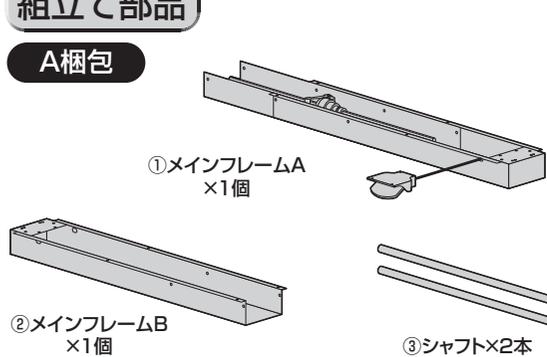
**完成図**



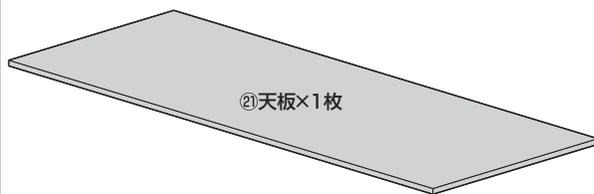
昇降時総耐荷重 15kg  
静止時総耐荷重 50kg

**組立て部品**

**A梱包**

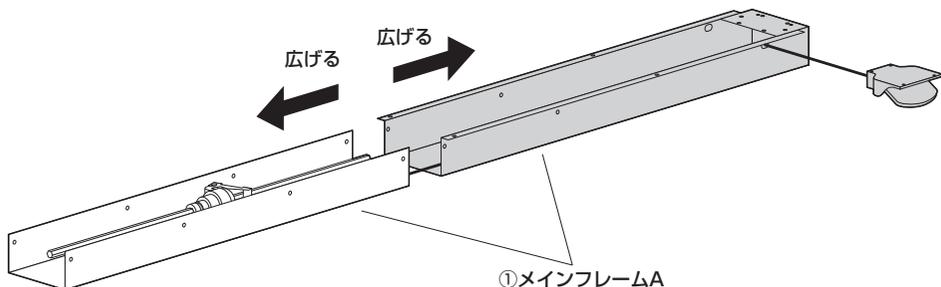


**B梱包**

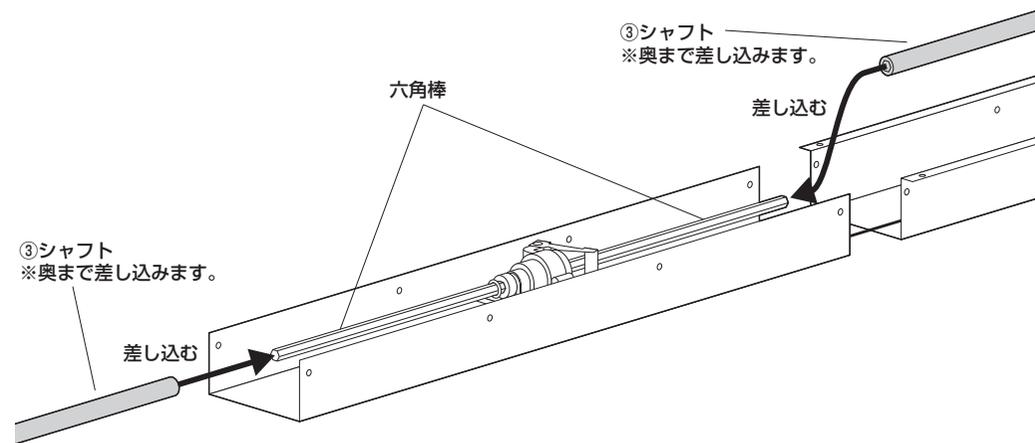


※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (100-ERD024Mなど) と上記の部品番号 (①~⑳) と部品名 (天板など) をお知らせください。

**1** メインフレームAを広げます。

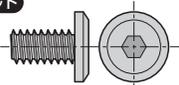


**2** メインフレームAの六角棒にシャフトを差し込みます。

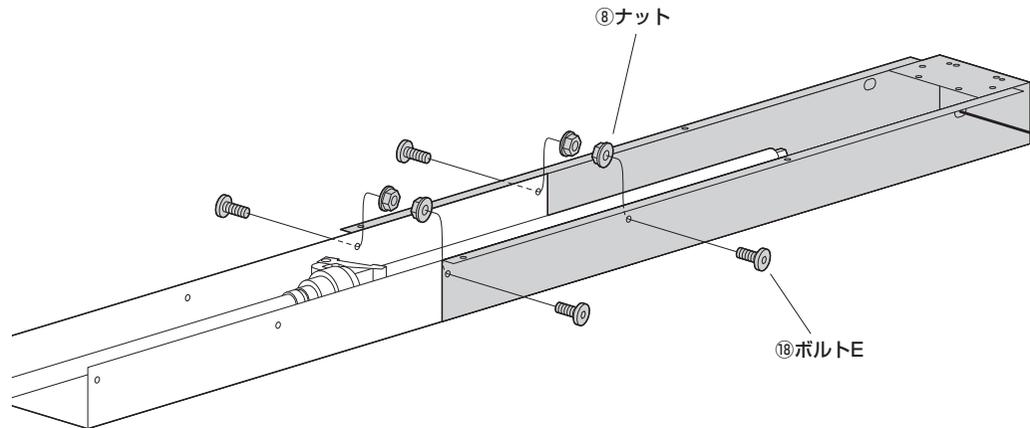


### 3 メインフレームAを固定します。

使用ボルト

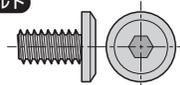


⑩ボルトE (1/4"×12)

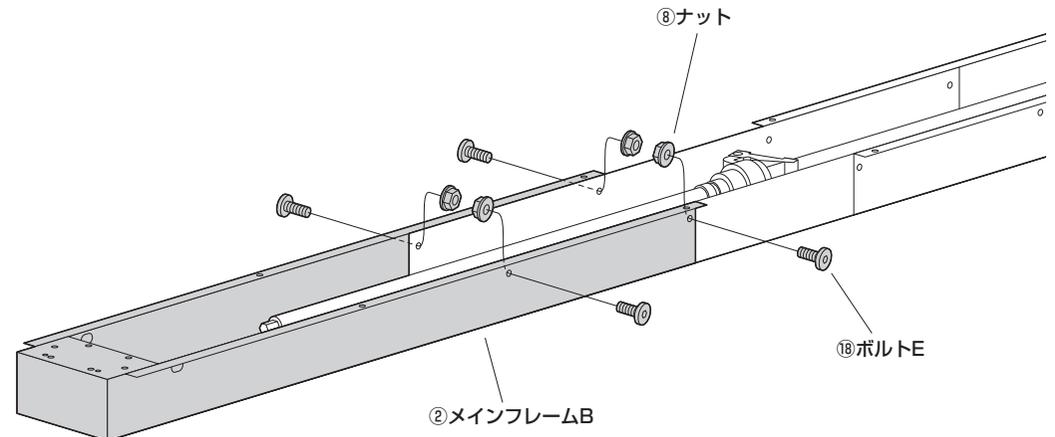


### 4 メインフレームBを取付けます。

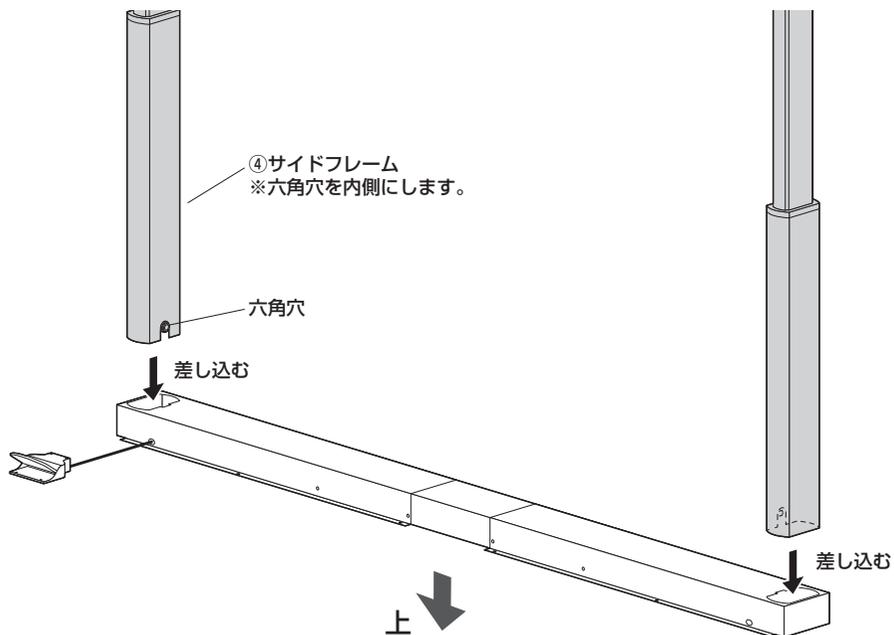
使用ボルト



⑩ボルトE (1/4"×12)



### 5 メインフレームにサイドフレームを差し込みます。



### 6 横にしてサイドフレームを固定します。

<上から見た図>

この穴で固定します。

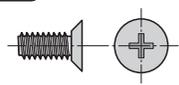
この穴で固定します。

この穴で固定します。

▲ 注意 ▲

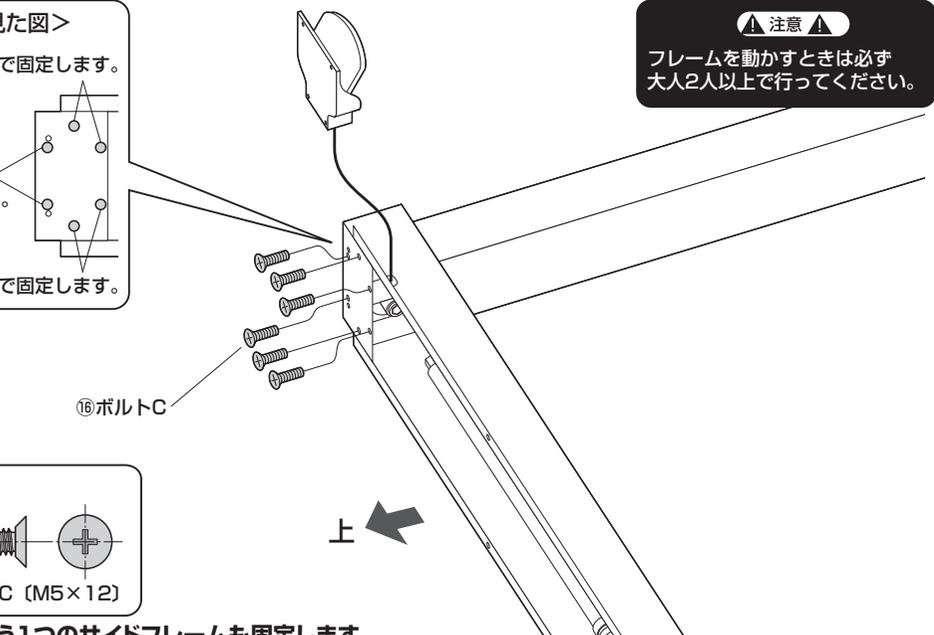
フレームを動かすときは必ず大人2人以上で行ってください。

使用ボルト



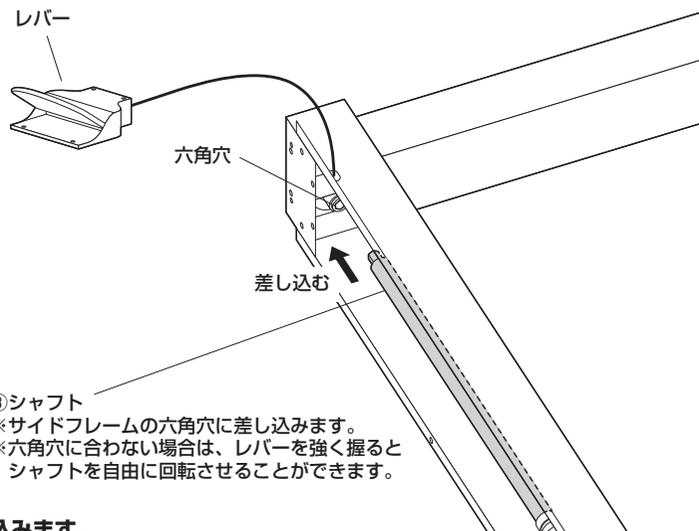
⑩ボルトC (M5×12)

※同様にもう1つのサイドフレームも固定します。



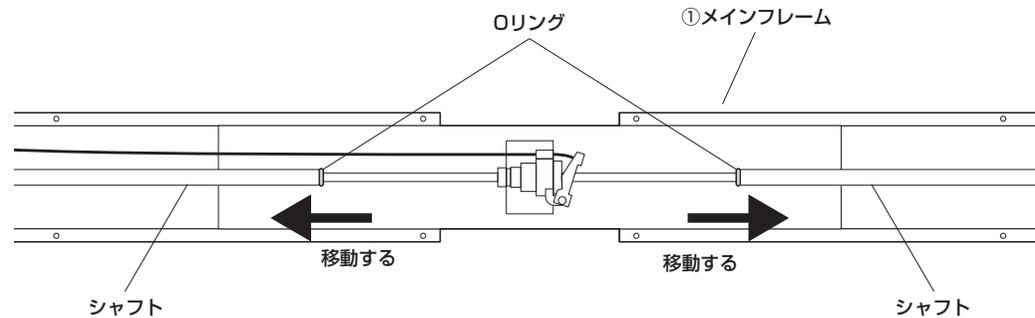
## 7 サイドフレームにシャフトを差し込みます。

動画で組立て方法をご確認いただけます。



※同様に反対側のシャフトも差し込みます。

## 8 Oリングをシャフト側に移動します。

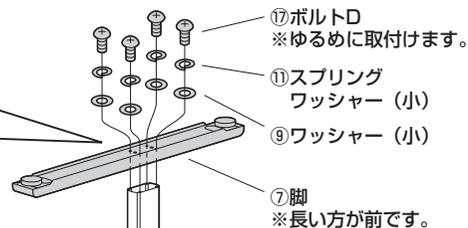
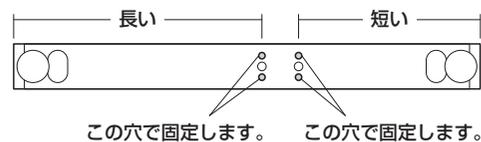


## 9 フレームを起こして脚を取付けます。

①ボルトDで取付けます。

<上から見た図>

前 ←



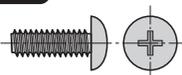
前 ←  
上 ↓

※レバーのある方が前です。

▲ 注意 ▲

フレームを動かすときは必ず大人2人以上で行ってください。

使用ボルト

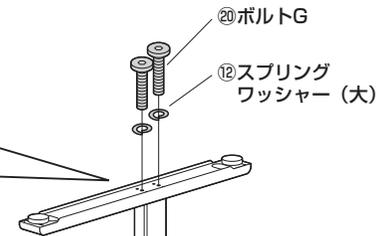


①ボルトD (M5×15)

②ボルトGを取付けます。

<上から見た図>

この穴で固定します。 この穴で固定します。



使用ボルト



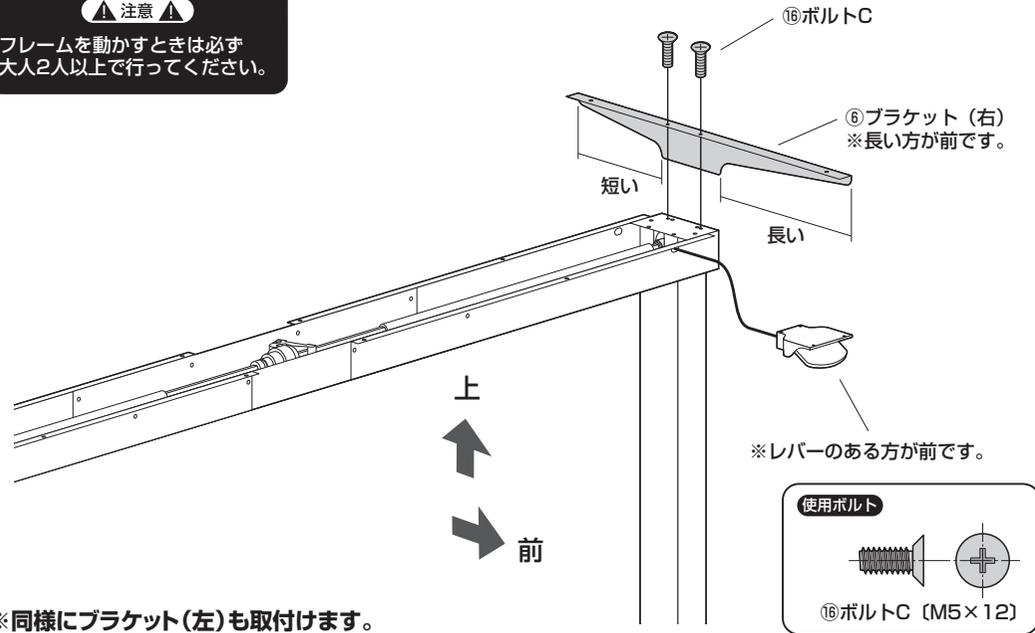
②ボルトG (1/4"×32)

※最後にボルトDを締め付けて固定します。  
 ※同様にもう1つの脚も取付けます。

## 10 フレームをひっくり返してブラケットを取付けます。

### ▲ 注意 ▲

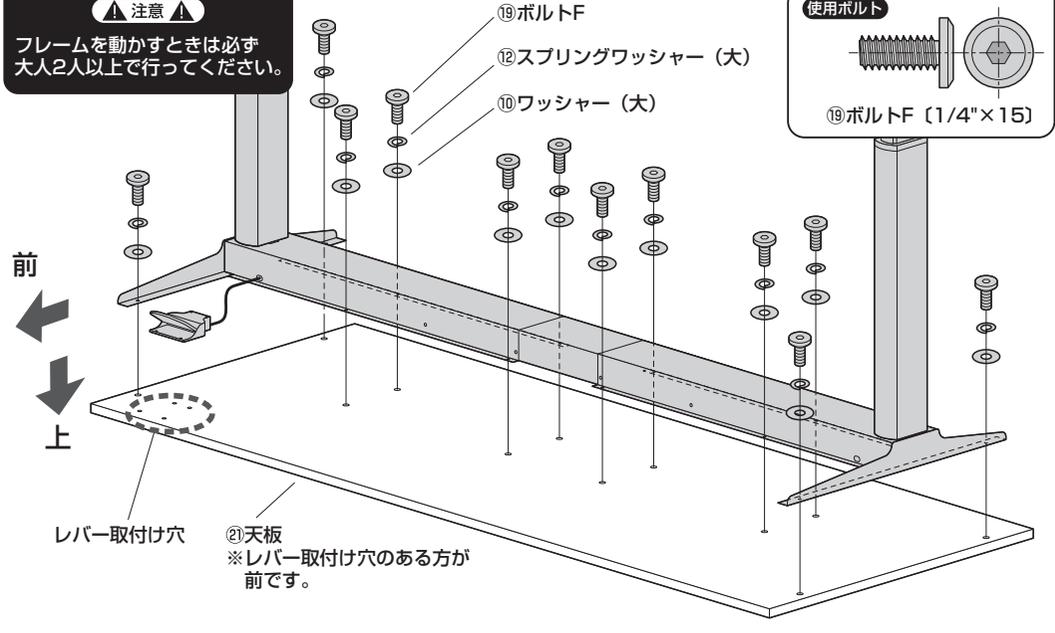
フレームを動かすときは必ず大人2人以上で行ってください。



## 11 フレームをひっくり返して天板を取付けます。

### ▲ 注意 ▲

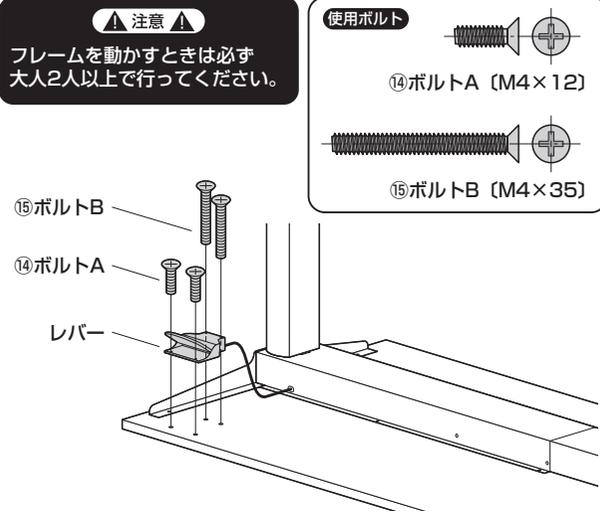
フレームを動かすときは必ず大人2人以上で行ってください。



## 12 レバーを取付けて本体を起こし、完成です。

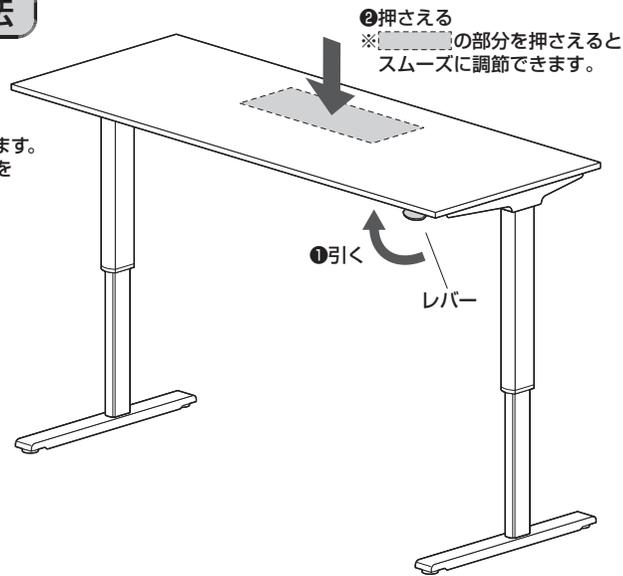
### ▲ 注意 ▲

フレームを動かすときは必ず大人2人以上で行ってください。



## 天板の高さ調節方法

※レバーを引いたまま、天板を押さえます。高くなる場合は、天板を押さえる力をゆるめてください。



### ▲ 使用上の注意 ▲

- 製品を移動させる際には、天板を最下位部に下げてから移動させてください。
- 天板の高さを下げる際には、天板の下に人や物がいないかを確認してから下げてください。
- 昇降中は脚に触れないようにしてください。特にお子様は触れないよう十分に注意してください。
- 製品の上に懸かけたり、乗らないでください。
- 加熱した鍋、湯沸かし器、アイロン等を直接置かないでください。
- 直射日光またはストーブの熱、クーラーの風が当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 必ず屋内の平坦で安定した場所で使用してください。
- 物を載せた状態で移動させないでください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 分解、改造、修理をしないでください。
- 部品を外したり、部品が外れたまま使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 耐荷重以上の重さの物や、積み重ね禁止の物を載せないでください。